株主通信

第116期 報告書

2019年4月1日 ～ 2020年3月31日

技術を大切に、人を大切に、地球を大切に

株式会社タクマ

証券コード：6013

株主の皆さまへ

代表取締役社長

南條博昭

平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたびの新型コロナウイルス感染症で亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げるとともに、罹患された方々の一日も早い回復と、感染の早期収束を心よりお祈り申し上げます。

2019年度は第12次中期経営計画（３カ年）の折り返しとなる２年目にあたり、将来予想される事業環境の変化を見据え、企業ビジョンの達成とその後の着実な成長に向けて企業力を高めていくことをテーマとして、当社グループは一丸となって目標達成に向け取り組んでまいりました。

その結果、2019年度の当社グループの業績は、ごみ処理プラントやバイオマス発電プラントを中心に引き続き堅調な需要を着実に受注に結び付け、受注高は期首の目標を上回る結果となりました。また、受注済みプラントの建設工事が順調に進捗したことで売上高が増加となりました。一方で損益面では、環境・エネルギー（国内）事業において、納入プラントの一部不具合にかかる対策工事費用を計上したことなどにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はそれぞれ前期に比べ減少となりました。

本中計の最終年度にあたる2020年度につきましても、グループの総力をあげて目標である計画期間（2018～2020年度）累計の連結経常利益330億円の達成に向けてまい進してまいります。

今後とも、タクマグループに、なお一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

CONTENTS

株主の皆さまへ …… 1
トピックス …… 3
事業の概況 …… 5
連結財務諸表 …… 7
会社概要、主要関係会社 …… 9
株式の状況 …… 10

表紙写真：2019年度の完成物件
ごみ処理プラント（右）と
バイオマス発電プラント（左）

2019年度の業績概要

2019年度の当社グループの業績は、ごみ処理プラントやバイオマス発電プラントを中心に引き続き堅調な需要を着実に受注に結び付け、受注高は期首の目標（1,400億円）を上回る1,488億円となりました。

また、受注済みプラントの建設工事が順調に進捗したことから、売上高は前期に比べ125億円（前年度比10.3%増）増加の1,344億円となりました。

損益面においては、売上高は増加したものの、環境・エネルギー（国内）事業において、納入プラントの一部不具合にかかる対策工事費用を計上したことなどにより、営業利益は96億円（同17.3%減）、経常利益は103億円（同16.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は74億円（同15.9%減）とそれぞれ減少となりました。

2020年度の業績見通し

稼働から長期間が経過し老朽化したごみ処理プラントの更新や延命化対策、エネルギー政策を背景としたバイオマス発電プラントの建設など当社グループの主要製品には引き続き需要が見込まれております。一方で、新型コロナウイルス感染症の経済活動への影響拡大や長期化も懸念されており、先行きの不透明感が強まっております。

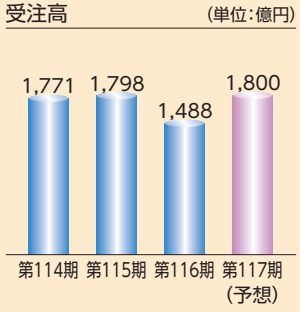
2020年度の業績につきましては、ごみ処理プラントやバイオマス発電プラントなど引き続き堅調な需要が見込まれており受注高の目標を1,800億円としております。損益面では、工事価格、資機材価格が引き続き上昇傾向にあり、また、人材の確保・拡充のための費用を中心に営業費用の増加を見込むものの、受注済みプラントの建設工事が引き続き順調に進捗することから売上高は1,350億円、営業利益は108億円、経常利益は115億円、親会社株主に帰属する当期純利益は84億円といずれも2020年３月期を上回る見通しです。

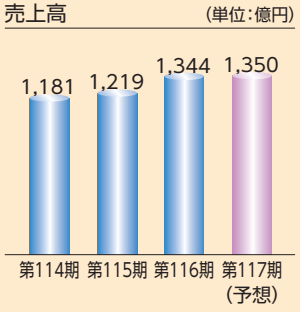
配当について

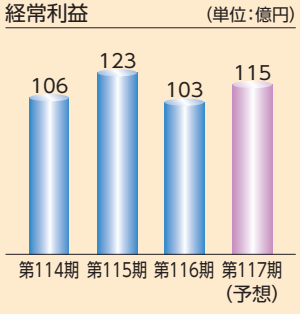
当社は、激化する市場での競争力を確保するために企業体質の強化を図りながら、安定した配当を維持することを基本に、業績等を総合的に勘案し、利益還元を行う方針としております。

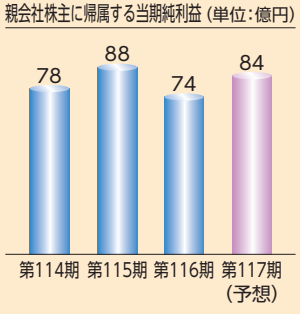
この方針のもと、2019年度につきましては期末配当金を1株あたり18円とし、昨年12月の中間配当金と合わせ年間31円とさせていただきました。2020年度につきましては、1株あたり年間36円の配当（中間18円、期末18円）とさせていただく予定です。

業績の推移と予想









運営事業における当社の取り組み

運営事業における当社の取り組み

近年、一般廃棄物処理プラントにおけるDBO(※1) や、民間のエネルギープラントにおけるO&M(※2) など、施設建設後10～20年にわたって運転・維持管理を委託いただく案件が増加しつつあり、従来に増して、プラント建設後の質の高いアフターサービスの重要性が高まっています。

当社グループは、長年にわたって蓄積した維持管理の技術や、運転管理のノウハウを活用し、多くの施設の運営を行っています。

※1 Design：設計、Build：施工、Operate：運営
※2 Operation（運営）& Maintenance（整備）

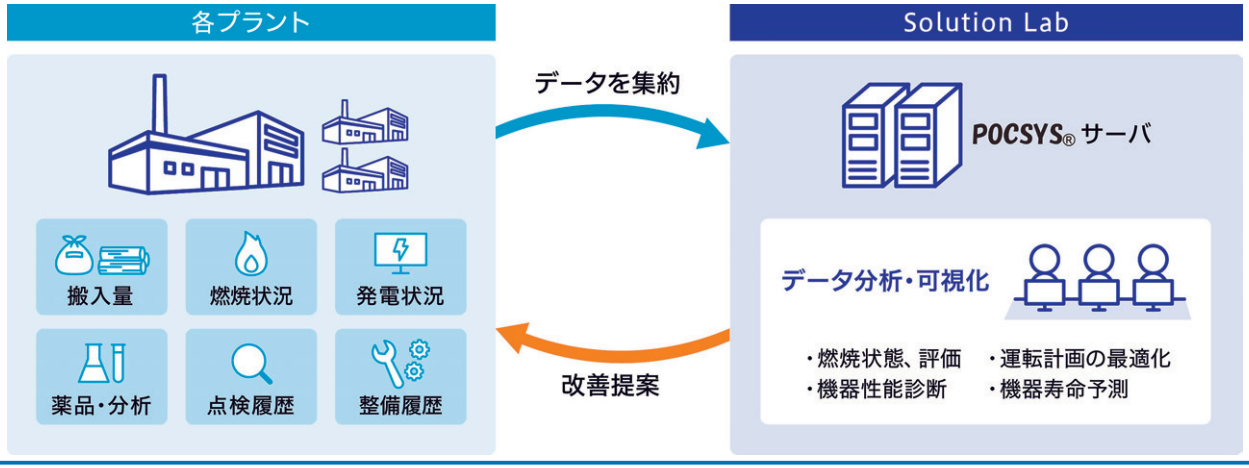
POCSYS®とSolution Labを活用した課題解決

当社グループが運営する10施設以上で、当社独自の運転・維持管理総合支援システム「POCSYS®」を導入し、運転状況や機器の稼働状況をリアルタイムに集約管理しています。

各プラントから集約したデータを「Solution Lab」で解析・評価し、運営へフィードバックすることで、プラントの運営品質を向上させるとともに、ライフサイクルコストの低減を図ります。

当社グループは、蓄積した技術とノウハウを最大限に活用し、お客様や社会のニーズにお応えしてまいります。

POCSYS®、Solution Labの運用イメージ



トピックス　タクマビル新館（研修センター）

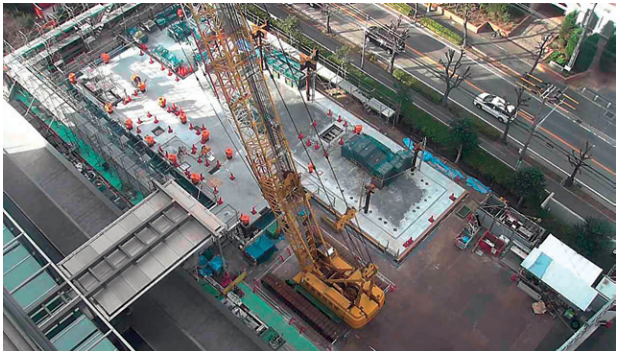
タクマビル新館（研修センター）工事状況紹介

現在当社は、本社社屋で実施しているプラントの遠隔監視・運転支援機能の更なる拡充と、社員の育成・能力開発の充実を目的としたタクマビル新館（研修センター）を建設中です。

新館は、CLT（直交集成材）および耐火集成材を採用した、６階建ての次世代木質構造建築です。

本工事は2019年８月に着工し、基礎・免震工事を経て、2020年１月より躯体の施工を開始しております。2020年の工事状況の一部をご紹介します。

タクマビル新館（研修センター）は、2020年10月の完成を予定しています。



2020年１月　基礎・免震工事が終了した状態。

2020年２月　３階～６階コア部分施工の様子。

2020年５月　構造部が屋上階まで出来上がりました。

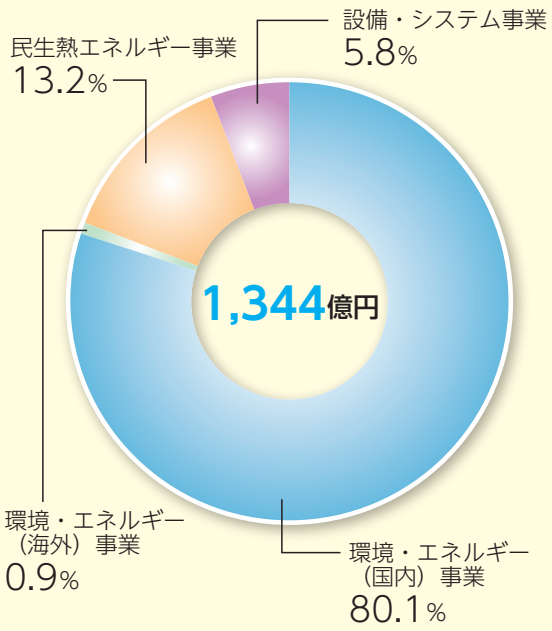
完成予想図

施設概要

①所在地：兵庫県尼崎市金楽寺町
２丁目２番33号（本社敷地内）
②延べ床面積：3,491.87㎡（６階建）
③完成予定：2020年10月
④平成30年度サステナブル建築物等先導事業（木造先導型）に採択

事業の概況

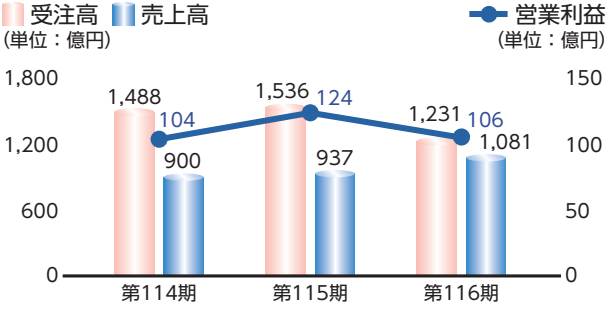
売上高構成比率（2019年度）



環境・エネルギー（国内）事業

自治体向けの一般廃棄物処理プラント、資源回収プラント、下水処理プラント、汚泥焼却プラント、民間向けの産業廃棄物処理プラント、バイオマス発電プラント、ガスタービンコージェネレーションシステムの設計、施工およびメンテナンスのほか廃棄物処理、電力小売を行っております。

受　注　高	**123,154**	百万円 （前年同期比19.8%減）
売　上　高	**108,123**	百万円 （前年同期比15.4%増）
営 業 利 益	**10,619**	百万円 （前年同期比14.4%減）



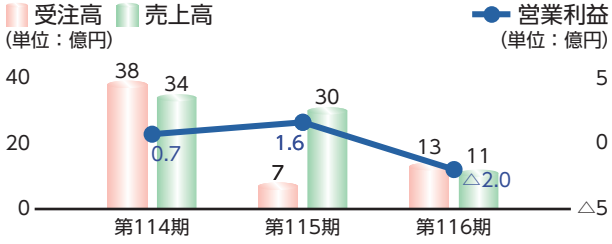
一般廃棄物処理プラント

バイオマス発電プラント

環境・エネルギー（海外）事業

廃棄物発電プラントや東南アジア向けのバガス（サトウキビの搾りかす）を燃料とするバイオマス発電ボイラの設計、施工およびメンテナンスを行っております。

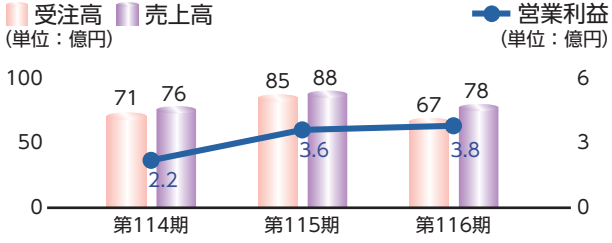
受　注　高	1,351	百万円 （前年同期比69.0%増）
売　上　高	1,143	百万円 （前年同期比62.6%減）
営 業 利 益	△202	百万円 （前年同期実績163百万円）



設備・システム事業

大学、研究所、病院向けの建築設備、空調設備や半導体産業向けのクリーンルーム、ケミカルエアフィルタ、洗浄・乾燥設備等の製造、販売を行っております。

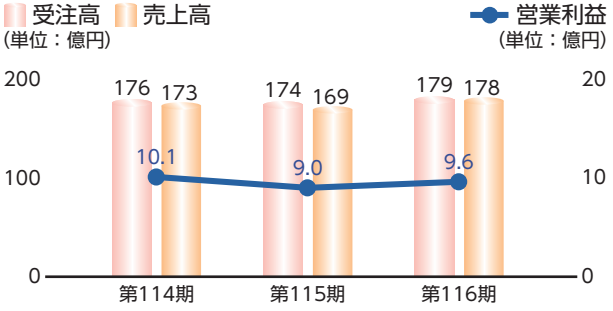
受　注　高	6,790	百万円 （前年同期比20.7%減）
売　上　高	7,840	百万円 （前年同期比11.3%減）
営 業 利 益	384	百万円 （前年同期比6.2%増）



民生熱エネルギー事業

ホテル、旅館から工場まで幅広い分野で活躍する貫流ボイラ、真空式温水機や、炉筒煙管ボイラ、水管ボイラ、熱媒ヒータ等の製造、販売、メンテナンスを行っております。

受　注　高	17,925	百万円 （前年同期比2.6%増）
売　上　高	17,868	百万円 （前年同期比5.4%増）
営 業 利 益	966	百万円 （前年同期比6.8%増）



蒸気ボイラ
エクオスシリーズ
EQSH-502型

真空式温水機
バコティンヒーターシリーズ
GTL-500型

連結財務諸表

連結貸借対照表

（単位：百万円）

	当　期 2020.3.31現在	前　期 2019.3.31現在
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	46,145	61,769
受取手形及び売掛金	73,349	49,507
商品及び製品	1,002	816
仕掛品	2,048	2,086
原材料及び貯蔵品	1,629	1,453
その他	2,812	2,315
貸倒引当金	△19	△27
流動資産合計	126,967	117,919
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,075	3,259
機械装置及び運搬具（純額）	1,531	1,566
土地	2,497	3,012
その他（純額）	1,316	455
有形固定資産合計	8,420	8,293
無形固定資産	275	313
投資その他の資産		
投資有価証券	15,629	18,948
長期貸付金	293	353
繰延税金資産	6,529	4,809
退職給付に係る資産	53	—
その他	5,437	5,459
貸倒引当金	△108	△109
投資その他の資産合計	27,834	29,461
固定資産合計	36,530	38,068
資産合計	163,498	155,988

	当　期 2020.3.31現在	前　期 2019.3.31現在
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,276	21,927
電子記録債務	14,680	15,941
短期借入金	550	761
未払法人税等	1,673	3,628
前受金	10,029	9,797
賞与引当金	3,153	2,970
製品保証引当金	164	149
工事損失引当金	3,401	1,739
関係会社整理損失引当金	833	999
その他	3,820	4,331
流動負債合計	67,582	62,245
固定負債		
長期借入金	262	342
役員退職慰労引当金	220	184
退職給付に係る負債	10,110	9,745
その他	282	382
固定負債合計	10,875	10,655
負債合計	78,458	72,901
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,367	13,367
資本剰余金	3,818	3,768
利益剰余金	66,243	60,865
自己株式	△2,178	△235
株主資本合計	81,250	77,765
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,764	5,389
繰延ヘッジ損益	3	8
為替換算調整勘定	△2	△4
退職給付に係る調整累計額	△373	△462
その他の包括利益累計額合計	3,392	4,930
非支配株主持分	397	390
純資産合計	85,040	83,087
負債純資産合計	163,498	155,988

連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

	当　期 2019.4.1～2020.3.31	前　期 2018.4.1～2019.3.31
売上高	134,454	121,950
売上原価	108,592	94,490
売上総利益	25,861	27,460
販売費及び一般管理費	16,261	15,856
営業利益	**9,600**	**11,604**
営業外収益	840	997
営業外費用	139	267
経常利益	**10,300**	**12,334**
特別利益	709	—
特別損失	870	1,194
税金等調整前当期純利益	**10,139**	**11,139**
法人税、住民税及び事業税	3,891	4,178
法人税等調整額	△1,168	△1,990
当期純利益	**7,417**	**8,951**
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△28	97
親会社株主に帰属する当期純利益	**7,445**	**8,853**

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

	当　期 2019.4.1～2020.3.31	前　期 2018.4.1～2019.3.31
営業活動によるキャッシュ・フロー	△11,732	10,817
投資活動によるキャッシュ・フロー	△202	△1,382
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,350	△9,119
現金及び現金同等物に係る換算差額	11	△11
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△16,273	304
現金及び現金同等物の期首残高	61,027	60,283
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	—	439
現金及び現金同等物の期末残高	44,753	61,027

連結株主資本等変動計算書

（2019年4月1日から2020年3月31日まで）

（単位：百万円）

	株主資本					その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	13,367	3,768	60,865	△235	77,765	5,389	8	△4	△462	4,930	390	83,087
当期変動額												
剰余金の配当			△2,067		△2,067							△2,067
親会社株主に帰属する当期純利益			7,445		7,445							7,445
自己株式の取得				△1,999	△1,999							△1,999
自己株式の処分		50		57	107							107
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						△1,625	△4	1	89	△1,538	6	△1,532
当期変動額合計	—	50	5,377	△1,942	3,484	△1,625	△4	1	89	△1,538	6	1,952
当期末残高	13,367	3,818	66,243	△2,178	81,250	3,764	3	△2	△373	3,392	397	85,040

会社概要 (2020年3月31日現在)

設　　立　1938年6月10日
資　本　金　13,367百万円
本店の所在地　〒660-0806
兵庫県尼崎市金楽寺町2丁目2番33号
TEL 06-6483-2609
連結会社従業員数　3,816名

役　　員 (2020年6月25日現在)

取締役 会長執行役員	加藤 隆昭		常務執行役員	内山 典人	設計センター長	執行役員	中村 圭志	建設センター副センター長
代表取締役社長 社長執行役員	南條 博昭		常務執行役員	足立 光陽	エネルギー本部長	執行役員	大石 裕	エネルギー本部副本部長
取締役 副社長執行役員	沼田 謙悟	経営企画本部長	常務執行役員	田口 彰	技術センター長	取締役 (常勤監査等委員)	榎本 康	
取締役 専務執行役員	西山 剛史	営業統轄本部長 兼 事業管理本部長	取締役 執行役員	田中 康二	コンプライアンス・CSR推進本部長 兼 コーポレート・サービス本部長	社外取締役 (監査等委員)	岩橋 修	
取締役 専務執行役員	竹口 英樹	エンジニアリング統轄本部長 兼 管理センター長	執行役員	冨田 秀俊	環境本部長	社外取締役 (監査等委員)	藤田 知美	
常務執行役員	眞鍋 隆	国際本部長	執行役員	前田 典生	プロジェクトセンター長	社外取締役 (監査等委員)	伊藤 嘉章	
常務執行役員	谷 良二	建設センター長	執行役員	濵田 州朗	経営企画本部副本部長	社外取締役 (監査等委員)	金子 哲哉	

主要関係会社 (2020年6月25日現在)

国　内

株式会社日本サーモエナー
　各種ボイラ及び関連機器の販売
株式会社タクマテクノス
　環境施設等の維持管理運営及びボイラ、環境設備等の設計・施工及び監理
株式会社北海道サニタリー・メンテナンス
　下水処理施設等の維持管理運営
株式会社タクマテクノス北海道
　ごみ処理施設等の維持管理運営
株式会社サンプラント
　空気調和設備、給排水衛生設備、電気設備等の設計・施工及び監理
タクマ・エンジニアリング株式会社
　環境設備プラント、エネルギープラント等の設計
タクマシステムコントロール株式会社
　環境設備プラント、エネルギープラント等の電気計装設備の設計
株式会社ダン・タクマ
　クリーン機器、ケミカルエアフィルタ、クリーンルーム、乾燥装置等の製造、販売
協立設備株式会社
　環境施設・機械設備、産業用ボイラ設備等の設計・施工及び監理
株式会社環境ソルテック
　水質、排気ガス、土壌汚染等、環境問題関連の分析、計量事業
田熊プラントサービス株式会社
　各種ボイラ、環境設備等のメンテナンス業務
長泉ハイトラスト株式会社
　一般廃棄物最終処分場の施設整備、運営及び維持管理
藤沢ハイトラスト株式会社
　一般廃棄物処理施設の運転及び保守管理
いわて県北クリーン株式会社
　一般廃棄物及び産業廃棄物の処理業務
ひたちなか・東海ハイトラスト株式会社
　一般廃棄物処理施設の運転及び保守管理
阿南ハイトラスト株式会社
　一般廃棄物処理施設の運転及び保守管理
くるめハイトラスト株式会社
　一般廃棄物処理施設の運転及び保守管理
ほくたんハイトラスト株式会社
　一般廃棄物処理施設の運転及び保守管理
諏訪湖ハイトラスト株式会社
　一般廃棄物処理施設の運転及び保守管理
今治ハイトラスト株式会社
　一般廃棄物処理施設の運転及び保守管理
株式会社タクマエナジー
　電力小売事業

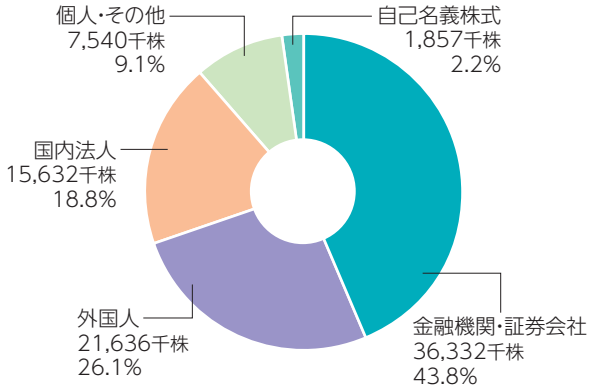
海　外

臺田環工股份有限公司（台湾）
　ごみ処理施設等のメンテナンス業務
SIAM TAKUMA Co., Ltd.（タイ）
　エネルギー及び環境関連プラントの販売及びアフターサービス

株式の状況 (2020年3月31日現在)

発行可能株式総数	321,840,000株
発行済の株式総数	83,000,000株
株主総数	4,628名

■所有者別分布状況



■大株主の状況（上位10名）

株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	8,414	10.4
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	6,789	8.4
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	4,022	5.0
日本生命保険相互会社	3,593	4.4
光通信株式会社	3,251	4.0
THREADNEEDLE INVESTMENT FUNDS ICVC–JAPAN FUND	2,293	2.8
JP MORGAN CHASE BANK 380055	1,868	2.3
タクマ共栄会	1,816	2.2
株式会社三井住友銀行	1,621	2.0
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	1,606	2.0

(注) 1．当社は2020年3月31日現在、自己株式1,857千株を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。
2．持株比率は自己株式1,857千株を控除して計算しております。

【単元未満株式の買増請求・買取請求のご案内】

単元未満株式の買増し

株主様がお持ちの単元未満株式と併せて1単元（100株）となる数の株式を、当社が市場価格で株主様に売却（株主様にとっては買増し）いたします。

例）25株ご所有の株主様 → 75株を買増しして、100株にすることができます。

単元未満株式の買取り

株主様がお持ちの単元未満株式を、当社が市場価格にて買取りいたします。

例）25株ご所有の株主様 → 25株を当社に売却することができます。

※ご希望の株主様は、次頁の株主メモ欄に記載の特別口座管理機関へお申し出ください。なお、証券会社等に口座をお持ちの株主様は、お取引口座のある証券会社等へお申し出ください。

情報満載！ホームページのご案内

当社のホームページでは、株主・投資家の皆様に対して、企業情報や財務情報について、積極的に情報開示を行っております。当社をよりご理解いただくためにも、ぜひアクセスしてください。

https://www.takuma.co.jp/

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会の議決権　3月31日 剰余金の配当　期末　3月31日 中間　9月30日
株主名簿管理人 特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同連絡先	みずほ信託銀行株式会社　証券代行部 〒168－8507　東京都杉並区和泉二丁目8番4号 ＴＥＬ　0120－288－324（通話料無料）
公告方法	電子公告（当社のホームページに掲載） (https://www.takuma.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載
上場証券取引所	東京（証券コード：6013）
単元株式数	100株

（ご注意）

1. 株主様の住所変更・買取請求その他お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合せください。株主名簿管理人（みずほ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 未受領の配当金につきましては、みずほ信託銀行・みずほ銀行の本支店でお支払いいたします。
3. 証券会社等に口座をお持ちでない株主様の株式に関するお手続きにつきましては、特別口座管理機関にお問い合せください。

TAKUMA
株式会社タクマ

FSC www.fsc.org
ミックス
責任ある木質資源を使用した紙
FSC® C022915
VEGETABLE OIL INK